

令和7年度 鬼塚小学校だより

創

～クリエイト～  
CREATE

えがお しあわせ みらいをつくる



唐津市立鬼塚小学校  
2025年7月18日(金)  
第7号  
文責 校長：栗本 洋二



鬼塚小 Web

## どうする？ 夏休み ～驚きの絆創膏～



1学期の終業式、校長の話は「どうする？夏休み」。以下、概要を紹介します。

小学生が発明した絆創膏を紹介します。実はこの絆創膏、3年前に、当時の小学4年生が、夏休みの宿題をきっかけに発明し、世界第3位になったもので、今も誰でも買うことができます。発明したのは、茨城県の小学4年生です。夏休み中にいろいろと考えて、試したのでしょう。白いガーゼの部分を、真ん中ではなく端っこに寄せると巻きやすいことに気付きました。簡単そうに聞こえるけれど、形にしたところがすごいと思います。

みなさんも、もうちょっと「こんな感じだったら」「こんなことができれば」…、そんなことを考えたことはありませんか。そうして思いついたことは、大人が考えるよりも素晴らしいことがあります。実際にこの絆創膏は、今もみなさんの、社会の役に立っていますね。

実は他にも、こんなふうの商品をつくったり、小学生で会社をつくったりする子ども達が世界中にいます。なんだかワクワクしませんか。

### 37日間の夏休み、みなさんだったらどのように過ごしますか？

難しいことでなくても、例えば、1日1冊本を読むと、夏休みの間に全部で37冊の本を読むことができます。腕立て伏せを1日目は1回、2日目は2回と増やしていけば、夏休みが終わる頃には37回も腕立て伏せができるようになっているはずです。簡単なことでもいいから、どんどんやってみたり、つくってみたり、何かしら挑戦してもらいたいと思っています。

ところでまさか、外は暑いし、一日中テレビを見たり、ゲームをしたりしようと考えていませんか？

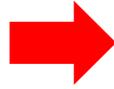


ちなみにセミは、鳴くことができる大人になってからは、長くても20日間ぐらいしか生きられないのだそうです。もし夏休みの37日間を、なんとなくダラダラと過ごしてしまったら、セミが一生懸命に生きる20日間の、倍ぐらいの時間を損していることになりませんか？

1年生には初めての夏休み、6年生には小学校生活最後の夏休み。みなさんにとって、充実した、思い出に残る夏休みにしてください。

1学期間、毎朝の子ども達との出会いが本当に楽しみでした。交差点の向こう側から「おはようございます！」、運動場下の階段を掃除していると「ありがとうございます！」と、声をかけてくれるのです。たくさんの元気をもらいました。なんと気持ちのよい子ども達だろうと嬉しくなります。保護者・地域の皆様、先生方の、温かく丁寧なかかわりのおかげです。感謝です。

## いいね! がいっぱい さくら増量中



サッキーの笑顔の木が、どんどんにぎやかになっています。友達や自分の頑張りが「見える化」されることで、学年の異なる友達のよさに気づけたり、もっと自分を好きになったりしています。言葉で伝えることの効果は想像以上。夏休み中も、ご家庭でしっかりとほめてあげてください。

## 願いよとどけ ～感謝の気持ちとともに～

7月7日は晴天。子ども達の願いも、クリアな空を伝って天の川へ届いたことでしょう。色とりどりの短冊や七夕飾りが、校内をパッと明るくしてくれました。

笹竹や七夕飾りの材料は、鬼塚校区青少年育成協議会の方ほか地域の応援団の皆様にご用意いただきました。本当にありがたく思います。

こうして学習とはまた違った、学校生活の「余白」が子ども達の心を豊かにすることを実感しています。



## 8・9月の主な行事 やむをえず変更になる場合があります。ご了承ください。

< 8月 >

8月12日(火)～15日(金)

学校閉庁日

8月25日(月)～29日(金)

唐津市一斉登校日、個人懇談

< 9月 >

9月1日(月) 始業式 ※給食あり

< 図書館開館日(10:00～12:00) >

7月29日(火)、31(木)

8月5日(火)、7日(木)、21日(木)

# 感謝

本年度1学期も、「応援団」の皆様にご多くのご支援をいただきました。厚く御礼申し上げます。2学期以降もどうぞよろしく申し上げます。

<特に保護者の皆様>

学校探検・田植えの支援、PTAミニバレー、ラブアースクリーンアップ…ほか

<特に地域の皆様>

登下校時や夜間の見守り、レング遊び、いちご狩り、ドロリンピックなど体験活動のお世話、読み語り…ほか